



ドイツの小さな村に日本の地域の未来が見える

バイエルン州 レッテンバッハ村

ドイツで一番幸せな村の村長講演会



自治と自立の村の物語 - 地域が生き返り、若者が戻ってきた -

南ドイツに「天国のような村」だといわれる小さな村があります。しかし、この村は1970年代から若者の流出が進み、一時期は780名だった人口が580名まで減少し、地域の存続の危機に陥った経験を持つ村でもあります。そこから、現村長と仲間が立ち上がり、村民による自治を軸にして、「若者が住みやすく、環境に優しい村づくり」を目標に掲げ、自然エネルギー、地域通貨、製造業の起業支援、交流の拠点づくり、子育てなどの総合的な取り組みを自分たちの力で行いました。その結果、村には若者が戻り、人口がV字回復し、830名まで人口が増加し、世界中から注目されています。日本の多くの農山村は、過疎といわれて久しく、地域の存続の危機に瀕していますが、この自立を果たしたレッテンバッハ村の存在が、危機感を持ち地域を何とかしたいと懸命に取り組む方々にとって明るい未来になると考えます。今回、この村のフィッシャー村長を招聘し、レッテンバッハ村の取り組みを紹介する講演会を全国6地域にて行いますのでご参加ください。



村長 Wilhelm Fischer 氏

2014年 1月 全国6地域にて開催



11日	長野県 根羽村	13日	鳥取県 鳥取市	14日	広島県 東広島市
15日	熊本県 熊本市	18日	宮城県 加美町	21日	岐阜県 郡上市

●ご参加の方法

各地域のお問い合わせ先（裏面）へご連絡いただくか、

特設サイト<<http://moritomo.kinoeki.org>>のお申し込みフォームよりご登録さい。

【主催】 根羽村、NPO法人賀露おやじの会、鳥取県、一般社団法人サステナブル地域づくりセンター・HIROSHIMA、九州薪・木質ペレット活用協議会、加美町薪の駅実行委員会、加美町、日本EIMY研究所、郡上市明宝振興事務所（以上開催日程順）、レッテンバッハ村長講演会実行委員会

【後援】 一般社団法人 農山漁村文化協会、一般財団法人 都市農山漁村交流活性化機構

【お問い合わせ先】 事務局：特定非営利活動法人 地域再生機構 担当 森

〒500-8570 岐阜県岐阜市藪田南5丁目14番12号 岐阜県シンクタンク庁舎3階 ぎふ・NPOセンター内

TEL：058-272-9303 FAX：058-203-0895 E-mail：info@chiikisaisei.org